

学校図書館

学習指導案

平成11年 2月 2日 (火)

講師 千葉聖心高等学校

高橋 禮子 先生

日 程

授業研究	11:20~12:05	2年1組 (自教室)
		3年1組 (音楽室)
	13:45~14:30	5年1組 (自教室)
研究協議	15:00~16:30	図書室
指導者	2年1組	国語 横山 節子
	3年1組	音楽 野間 千鶴子
	5年1組	理科 高梨 宏光
		田中 千里 (養護教諭)

千葉市立高浜第三小学校

平成10年度 研究全体構想

学習指導要領の基本理念
自ら学ぶ意欲、社会の変化に主体的に対応できる能力の育成、基礎的基本的な内容の徹底、体験活動を重視しながら個性を生かす教育の充実に努める。

学校教育目標
21世紀の担い手として、たくましく生きる国民の育成をめざし、自主創造の精神に富み、心身ともに健康で、人間性豊かな児童の育成をはかる。

児童の実態
・学習に対して積極的である
・あいさつをよくする。
・運動能力が高い。
・調査学習や創作学習を好む

育てたい子どもの姿
・自分で考える子
・最後までやり抜く子
・心のやさしい子
・誰とも仲良くする子
・身体の丈夫な子
・働くことの好きな子

千葉市学校教育の課題
主体的な学習や読書活動を通して、心豊かでたくましい児童生徒を育成するため、学校の教育課程の展開に寄与する機能や役割を持つ学校図書館の充実に努めるとともに、その計画的で積極的な利用に努める。

研究主題
『読書を楽しむ子の育成をめざして』
一人とのふれあいを大切にしてい

めざす子どもの姿

(低学年) 好きな本をすすんで読む子	(中学年) 本を広く読み味わえる子	(高学年) 本を読み、自分なりの考えがもてる子
-----------------------	----------------------	----------------------------

研究仮説

(仮説1) 本とふれあう場を工夫すれば、好きな本をすすんで読むようになるだろう。	(仮説2) 読書範囲を広げる工夫を図れば、本を読み味わうようになるだろう。	(仮説3) 本とのかかわり方の工夫を図れば、自分なりの考えがもてるようになるだろう。
---	--	---

研究の視点

(視点1) 子どもが読書を楽しむためには	(視点2) 魅力的な学校図書館にするには	(視点3) 人とのふれあいを大切にするには
-------------------------	-------------------------	--------------------------

具体的な取り組み

・クラス、学年に適した読書活動を継続的に行う。 ・年間指導計画に図書館及び図書の利用を意図的に取り組む。	・読書を楽しむ場としての「読書センター」。自ら学ぶ場としての「学習センター」。教育課程の展開を支える場としての「情報・資料センター」。これらの機能の充実に努める。 ・学校図書館司書補助員によるレファレンス・サービスの充実に努める。	・高浜タイムでの兄弟学年による「読み聞かせ」の充実。 ・学校図書館司書補助員や地域の方による「読み聞かせ」「ストーリーテリング」 ・高洲図書館の活用を活発にする。
---	--	---

1. 単元名 動物や人のたんじょう

2. 単元について

(1) 教材観について

児童は1学期に単元「メダカの成長」で各自メダカを育て、観察した経験をもつ。

そこで、雌の産む卵に雄の精子がかけられて卵の成長が始まることを学習している。

この単元では、このことを関連づけながら、人の生命誕生や成長などについて、他の動物と比較したり、図書資料や映像資料を参考にして調べさせ、生物の生命誕生の仕組み、生命の連続性についての見方や考え方を育成することをねらいとしたい。

この学習は保健学習との深いかわりをもっている。生命誕生にかかわる感動や神秘性、人間として生きる心の問題のいずれもが、「性と生殖」にかかわる指導に不可欠な要素である。さらに、性にかかわる心の教育、保健衛生面からの教育も大切な指導内容であるとする。

よって、ここでは「理科」として生命のメカニズムの基礎を学習するだけでなく、保健や性教育、さらには道徳的な面も含めた指導が必要であろうと考えた。そこで、養護教諭との協力をはかりT. Tでこの単元の学習を進めていくことを試みたい。

「性」にかかわる学習では家庭との連絡を密にし、協力し合いながらの学習が大切であろう。学校における学習に内容や進め方等については家庭との連絡は十分に取、必要に応じて家庭から連絡を受けながら進めていこうと考える。個人の成長歴は重視しないが、話し合いのまとめに扱えば、身近なこととして児童は受け止めることができると考える。

そして、生命誕生の感動を知ることにより、自分の命の大切さ。他の人の命の大切さを考えることのできる人間に成長してほしいと願う。

男女の体のつくりで最も顕著な違いは性器（生殖器）である。受精が女子の体内で行われることから、精子が卵子に遭遇するための仕組みが疑問になってくる。イヌの場合は交尾であるが、人の場合はペニス、ちつ（膣）の名称とともにイヌの交尾に相当する性交によって精子が卵子に到達し、受精にいたる事実をとらえさせる。そこで付帯するであろう、性欲や心の問題については養護教諭が保健指導の立場で適宜指導するようにしたい。

また、性交については「精子はお父さんの精巣（睾丸）の中でつくられる。お父さんがお母さんのちつ（膣）の中へペニスを入れ、精子を送り出す。精子はお母さんの膣の中へ出されると卵子を求めて進んでいき、そのうちの1個が卵子と受精する。受精した卵子はお母さんの子宮の壁について（着床）成長をはじめ。」程度におさえない。

(2) 具体的な手だて

人の生命誕生や成長について、他の動物と比較したり、図書資料や映像資料を参考にして調べさせたいと考えた。そのためには、子どもたちが図書資料を活用したくなるよ

うな手だてが必要であろう。そこで、単元の導入として、この学習に関連するであろう図書の選択および「ブックトーク」を図書館司書補助員に依頼し、学習の興味・関心を児童にもたせる。さらに、活用する本の楽しさを知らせたい。導入での「ブックトーク」は5、6冊程度とするが、子どもが利用する図書は人数分より多くしたい。また、内容についても吟味が大切である。文章よりも写真やさし絵がこの学習に適しているかどうかを判断して選ぶ必要があるだろう。

児童は本を選び、調べ学習を行う。

個々のテーマは自由にさせたいが、全体の大きな課題としては、

- ①「動物はどのように成長するのだろうか。」
- ②「動物はどのようにして生まれてくるのだろうか。」
- ③「人間はどのように成長するのだろうか。」
- ④「人間はどのようにして生まれてくるのだろうか。」

の4つの中から該当するものを選択させるようにしたい。

各自、またはグループで調べたことは①～④を課題としたそれぞれの時間に「発表」「話し合い」「指導」というプロセスで学習を進めたいと考える。その際に理科的な生命のメカニズム的なことは教師が担当し、心の面などの保健学習的な面を養護教諭が担当するように分担するが、その場に応じて逆であったり、ふたりで行うことも考慮に入れておく。

家庭との連携として学級だよりでこの単元の学習内容については知らせる。

さらに、「誕生の感動」を児童により身近なものになるために保護者から「子供が誕生した時の喜びや気持ち」を手紙にしたためてもらうように、協力を依頼する。

この手紙を「人の誕生」のメカニズムを学習した時間のまとめに紹介することによって他の動物の誕生との違いが子どもに伝わるとともに、自分を産んでくれたことへの感謝の気持ちを親に対してもてる人間になってほしいと願う。

3. 児童の実態

(1) 実態調査 (男子15名・女子10名・計25名)

①毎月の読書量(人)

	0冊	1～3冊	4～6冊	7～9冊	10冊以上
5月	0	12	12	1	0
6月	0	16	8	1	0
7月	0	16	9	0	0
8月	1	14	8	2	0
9月	0	15	10	0	0
10月	0	16	9	0	0
11月	0	16	6	3	0
12月	0	17	5	3	0

②毎月の読書量のうち調べ学習等に活用した数(人)

	0冊	1冊	2冊	3冊	4冊以上
5月	0	18	6	1	0
6月	0	10	11	4	0
7月	0	6	7	10	2
8月	22	2	1	0	0
9月	0	3	19	3	0
10月	0	0	2	12	1
11月	0	0	20	0	5
12月	0	0	4	16	5

③(既習事項)メダカの受精はどのようにおこなわれますか。

- ・メスの産んだ卵にオスが精子をかける。・・・10
- ・たまごがかえる。・・・10
- ・わからない。(受精の意味も)・・・5

④イヌの受精はどのようにおこなわれますか。

- ・交尾によって・・・8
- ・わからない・・・17

⑤イヌの赤ちゃんは養分をどこからとるのでしょう。

- ・(イヌの)お母さんのおっぱい・・・23
- ・わからない・・・2

⑥人間の男と女の体のつくりの違いはどこですか。

- ・男はおちんちんがある。女はない。 [男子15名・女子0名]
- ・女子はむねがふくらむ。 [男子3名・女子1名]
- ・女子は初経(生理)がある。 [男子1名・女子2名]
- ・わからない・無回答 [男子0名・女子7名]

(2) 考察

「毎月の読書量」をみても、誰が月に何冊読むかはほぼ一定しているようである。

「毎月の読書量のうち調べ活動等に活用した数」では、その月の特に社会科や国語の学習内容によって変化はあるものの、利用することに慣れてきているようである。これは、図書館司書補助員の存在も影響がある。資料を探しに図書室に行って相談する人がいるということ、さらにレファレンスサービスによる恩恵であると考えられる。

③の既習事項を理解していない子がいたので、復習する必要性を感じた。

④については「受精」という言葉が理解できていないことがわかった。

⑥では男子はわかる範囲で答えているように思われるが、女子は「わからない」のではなく「はずかしさ」からこのような結果になったと思われる。

養護教諭と話し合い、適切な言葉を吟味して、話し合いや問いかけをする必要があるだろう。さらに、ひとりひとりの性格も考慮に入れて学習を進めていくことが大切であろうと考えた。

4. 単元の目標

関心・意欲・態度	○動物や人間の成長や誕生に関心を持ち、図書資料を活用して自分で調べようとする意欲をもつことができる。
科学的な思考	○動物の雄と雌の体つきの違いや特徴。生まれた子供に成長に必要な養分の取り方を、いろいろな動物で比べて考えることができる。 ○男女の体の違いが、子供を産み、育てることと関係づけて考えることができる。
観察・実験の技能・表現	○図書資料を用いて自分の課題を解明することができる。
自然事象についての知識・理解	○動物は雄と雌の体内でそれぞれ精子、卵子ができ、受精後、雌の体内で卵子が成長し生まれてくるのがわかる。 ○男女の体のつくりの特徴がわかる。 ○人は母体の中で成長し、生まれるのがわかる。

5. 指導計画(10時間)

順	学習活動と内容	支援(・) 評価(★) 読書活動(◎)
1	○司書補助員によるブックトーク 「キミはどこから来てどこへいくの？」 —いのちのはなし—	・◎ブックトークにより本のおもしろさを知るとともに「生命」や「誕生」に関心をもつことができる。 ★◎紹介された本を読みたくなったか。
2	○本の選択	★◎関心がある本を選ぶことができたか。
3	○課題を知り、テーマをたてる 「動物の成長」「動物のたんじょう」 「人間の成長」「人間のたんじょう」 4つの課題から自分の選んだ本で調べられる内容と似ているものを選び、自分のテーマをもつ。	★課題から、テーマをたてることができたか。 ・4つの課題を提示することで調べ学習の方向性をもつことができる。 ◎自分の選んだ本を読むことによって内容を正確にとらえようとする意欲がもてる。

4 5 6	○個人またはグループで調べ学習を行う。 ・「わかったこと」「わからないこと」この学習を通しての「感想」を共通の形としてレポートにしてまとめる。	★◎本の内容を理解して、課題を解明することができたか。
7	○「動物の成長」を課題とするレポートの発表	★◎動物には卵で生まれてくるものと親と似た形で生まれてくるものがあることを調べることができたか。
8	○「動物のたんじょう」を課題とするレポートの発表	★◎イヌなどは交尾による体内受精。メダカなどは体外受精であることを調べることができたか。
9	○「人間の成長」を課題とするレポートの発表	★◎人は成長すると男女の体の違いが表れ、それぞれのはたらきについて調べることができたか。
10 本時	○「人間のたんじょう」を課題とするレポートの発表	★◎人は性交によって受精し、母体内で卵子が成長し9ヶ月であかちゃんになって生まれてくることを調べることができたか。 ・保護者からの出産時の様子を紹介することによって誕生の感動を知ることができる。

6. 本時の指導

(1) 目標

- 「人間のたんじょう」という課題を本で調べ、知識としてとらえることができる。
- 調べたことを工夫して発表することができる。
- 誕生の感動を知ることにより、家族や友だちに対する愛情を深めることができる。

(2) 展開(10/10)

学習活動と内容	支援(・) 評価(★) 読書活動(◎)
1. 学習課題をとらえる。 人間はどのようにして生まれてくるのだろうか。	

<p>2、発表</p> <p>①「おかあさんのおなかの中」 佐藤 根本</p> <p>②「出産」 伊藤 五島 小柳</p> <p>③「おなかの中の赤ちゃん」 神宮司 原 音村 前川</p> <p>④「おなかの赤ちゃん」 松尾 野城</p> <p>3、生まれたばかりの赤ちゃんの大きさを 知る。</p> <p>4、出産時の様子を知る。 ・養護教諭が読む保護者からの手紙を 聞く。</p> <p>5、「人間のたんじょう」の学習の感想 を書く。</p>	<p>◎★本から人間の誕生のメカニズムを正 確にとらえることができる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>約0.1mmだった卵子がおかあさん のおなかの中に9ヶ月。身長50cm 体重3000gに成長し、誕生する。</p> </div> <p>・調べてわからなかったところは、随時 養護教諭に質問することができるように する。</p> <p>◎★グループで協力して聞いている人に わかりやすい発表ができたか。</p> <p>・生まれた時のクラスの平均の身長と体 重をグラフで示すことによってより身近 なものに感じ取ることができる。</p> <p>・友だちの母親からの出産時のたいへん さや喜びを知ること、誕生への感動と 自分が愛されてうまれてきたことを知る ことができる。</p> <p>★「人間のたんじょう」を自分や家族、 友だちのこととしてとらえることができ たか。</p> <p>・「ひとつ」だけ感想を書かせること により、全員が「人間の誕生」を表現す ることができる。</p>
---	---

本単元に活用した本（ブックトーク含む）

	書 名	著 者 名	出版社
	あなたのおへそ	かこさとし	童心社
	おへそのひみつ	武川行男	草土文化
	わたしのデイジーがあかちゃんをうんだの かまきりっこ	サンディーラビノビッツ 近藤薫美子	借成社 アリス館
	きみはどこから来たの（愛と命と地球の話）	本岡典子	学陽書房
④	赤ちゃんのはなし	マリー・ホール・エッツ	福音館書店
	生命の秘密／遺伝／人体の神秘	竹内均／監修	教育社
④	赤ちゃんの誕生	レナルト・ニルソン 写真	あすなろ
①	生まれる（胎児成長の記録）	レナルト・ニルソン 写真	講談社
	あかちゃんがうまれる	アニュス・ロウズチェル	草土文化
	ね、おしえて！うまれたときのこと （親子で語り合う『性』）	ベルナール・ティス クロード・モラン	佑学社
③	赤ちゃん（赤ちゃんはどうしてうまれる の？） フレネ学校	マリアンヌとリーズ	あかね書房
	赤ちゃんはどこからきたの （こころとからだ いのちのえほん 4）	北沢杏子	岩崎書店
②	イーダとペールとミニムン あかちゃんがやってくる！	グレーテ・ファーゲルス トローム	アーニ出版
	ロッタとあかちゃん スウェーデン 幼児からの性教育	マイブリート・ベリスト レーム・ヴァーラン	香匠庵
	わたしとぼく（自分ってなんだろうー生命 のはじまり） 女の子と男の子の本 1	小形桜子・三井富美代・ 江崎泰子	ポプラ社
	おんなのこってなあに？おとこのこってな あに？（はじめてであう性の本）	ステファニー・ワックス マン	福音館書店
	女の子（こころ からだ いのちのえほん 5）	北沢杏子	岩崎書店
	男の子（こころ からだ いのちのえほん 6）	北沢杏子	岩崎書店
	おとこのことおんなのこのはなし 3さい から（イタリア式性教育絵本）	ロベルタ・ジョンミ マルチェロ・ペロッタ	同朋舎出版
	おちんちんの話	やまもとなおひで	あゆみ出版
	成長するっていいなあ	S・ワックスマン	大月書店
	親と子で語る性の話 性について知りたいあなたに	R・H・ハリス	ほるぷ出版
	せつくすのえほん	みずのつきこ	あゆみ出版
②	ぼくどこからきたの？	ピーター・マイル	河出書房新
	おかあさん（こころからだいのちのえほん）	北沢杏子	岩崎書店
	おかあさんはうちゅうせん	福世武次	講学館
③	おかあさんはうちゅうせん2 思春期編	福世武次	講学館
	胎児からのメッセージ	高橋悦二郎	二見書房